

みさとし

No.68 2022
令和4年2月1日

議会だより

検温・手指消毒を
してからホールへ
お入りください

南郷地域活性化へ計画策定	2
議会懇談会を開催しました	12
一般質問 5議員が16項目	14
追 跡 「トレーニングマシンの設置を」	21
ふれあいコーナー 「ジョイフルテニスこどもクラブ」	23

11月会議
12月会議

化へ 計画策定

12月会議が12月14日から16日まで開かれました。

一般質問では5人が16項目を質問、議案の審議では条例改正や補正予算、過疎地域持続的発展計画の策定など20議案を原案どおり可決しました。

また、議員提案による意見書を可決しました。

活性化に期待

(要旨) 過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法が3年3月31日に公布され、同年4月1日から施行され、南郷地域が一部過疎に該当したことから、持続可能な地域社会の構築に取り組むため、同法第8条第1項に規定する過疎地域持続的発展市町村計画の策定に当たり、議会の議決を求めるものです。

賛成全員(可決)

質疑

問 南郷地域における良好な生活環境づくりの目標と具体的な施策は。

答 南郷地域のゆとりある空間や豊かな自然、歴史、文化を共有する地域性に都市部の方々の関心が高まっていると考えている。転入希望者には住みたくなる町、在住者には住んで良かった町の施策を進めていく。

問 計画策定は南郷地域の昼夜間人口の動向を把握して行われたのか。町の交通形態にも影響しているのか、データや動向把握は必要では。

答 昼夜間人口の考慮は

していない。総合計画においても、昼夜間人口の問題等々に合わせた課題などがたくさんあると認識している。今後実施する事業は考慮しながら事業展開を図っていきたい。

問 南郷地域は一極集中で体育館、グラウンド、プール、テニスコートなどがある。それらを活用した新たな施策の考えや方向性はあるのか。

答 南郷地域の活性化を考える際には、そのような部分を生かすことも当然考えていく。

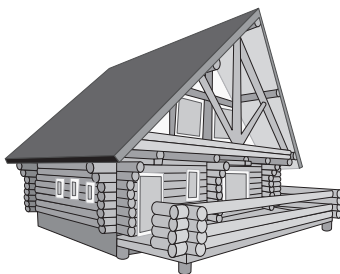
問 過疎地域に指定された過疎債が活用できる。南郷地域に特化したものは何か。

答 南郷地域の特色として、広大な平地に農地があることや、農産物直売所、一体的に整備されたスポーツ施設がある。このような特色を生かし、総合計画に掲げている将

来像を南郷地域で展開していきたい。

問 医療確保事業に国の有利な財政措置が利用できるのか。

答 地域医療の確保については、過疎対策事業債のソフト分として発行が認められている。通常地方債についてハード部分に限られているものが、地域医療の確保ということでソフト部分まで発行が認められているので、活用したいと考えている。



※新過疎法において、長期要件として昭和50年から平成27年まで40年間の人口減少率28%以上、または中期要件として平成2年から平成27年まで25年間の人口減少率21%以上のいずれかに該当する市町村(合併前の旧町村含)が過疎地域とされました。このほか財政力要件などがあります。

これにより、南郷地域(旧南郷町人口減少率23・9%)が中期要件に該当することとなり、一部過疎地域となりました。新過疎法の適用による国の財政措置を活用し、南郷地域が持続的発展するための取り組みを推進するため、過疎地域持続的発展計画を策定しました。

南郷地域活性

健康増進に一役

(要旨) トレーニングセンターで会議利用してきたトレーニング室にトレーニングマシンを設置し、体力向上および健康増進のために利用したいことから、トレーニング室使用料を改正します。

また、美里町スイミングセンターの25メートルコースを団体貸切りに使用する場合の使用料などを見直したいことから、所要の改正を行うものです。

賛成全員(可決)

質疑

問 トレーニング室の利用には指導員がついているのか。

答 指導員が常駐するということではなく、講習会を受講していただいた方が利用方法を適切に理解した上で利用していただく。



トレーニング室がリニューアル

問 講習会は定期的に無料で行われるのか。

答 現時点では月に4回、おおむね週に1回開催し、受講料1人2000円を負担いただく考えである。

問 マシンの維持管理、メンテナンスはどのような行うのか。

答 1日3回、朝、昼、

夕方に機械の日常点検を行う。利用の頻度に応じ、業者と定期的な点検を行い適切な管理をしている。

問 施行日が4月1日になっている。機器の準備はできているのか。

答 体育協会から、住民への体育振興および健康

増進のため、マシンを購入し、トレーニング室に設置することについて町に提案をしていたが、協議、調整を進めてきた。機材は町が無償貸与を受け提供することとなる。

(P21に関連記事)

課題に対応できる組織体制へ

(要旨)

上下水道事業が直面する課題に早急に対処できる組織体制として、上下水道課を分課し水道事業所と下水道課に改めることから、所要の改正を行うものです。

あわせて、美里町上下水道事業経営審議会条例の一部について所要の改正を行うものです。

賛成全員(可決)

町三役減給

(要旨)

物品購入に係る一連の事務について不適切な事務処理を行ったため、3年10月26日付で担当職員を減給処分、監督職員を戒告の懲戒処分としました。

職員および美里町全体の信用を失墜させる事態を招いたことから、管理監督の責任を十分に果たしきれなかったとして、町長、副町長および教育長の給料月額を4年1月1日から同年1月31日までの間20%減額します。

賛成14 反対1(可決)

18歳まで 現金10万円一括給付

一般会計

(要旨)

6億8194万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ120億9337万円としました。

主な歳出

・定住促進補助金

630万円

・子育て世帯への臨時特別給付金

3億3540万円

・住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金

2億5000万円

・灯油購入助成金

1250万円

・原油価格高騰施設園芸緊急支援補助金

900万円

・道路維持管理業務委託料

500万円

・排水路清掃業務委託料

300万円

・遠隔学習用機器購入費

497万円

主な歳入

・固定資産税現年課税分

△3448万円

・子育て世帯への臨時特別給付金

別給付金事業補助金

3億3723万円

・住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業補助金

2億5480万円

・新型コロナウイルス接種事業費補助金

1244万円

賛成全員(可決)

質疑

一括給付で迅速に

問 子育て世帯臨時特別給付金の内容と支給時期は。

答 迅速な支給と利便性を考慮し現金10万円を一括給付する。

支給スケジュールは、3年9月分の児童手当受給者は、申請不要で12月27日に振込を行う。

高校生世代の児童を養育している保護者には、申請案内を年内に発送し、年明けから申請を受付、審査が完了した分から随時振込を行う。

4年3月31日までに生まれる新生児には、出生後の児童手当申請時に案内し、申請を受付、審査が完了した分から随時振込を行う。

問 960万円の所得制限についての考えは。また、その対象者は何人か。

答 国の基準に従い、給付は考えていない。対象者は、39世帯で児童数は60人になる。

増える定住者

問 定住促進補助金630万円増額の内容は。

答 当初予算で見込んだ件数に達する見込みであるため、基礎額30万円分12件、転入の加算分14件、新婚加算分1件、子育て加算分12人分の予算を新たに増額する。

黒板をデジタル化

問 遠隔学習用機器購入費497万円の内容は。

答 中学校3校に65インチの電子黒板24台を設置し、授業で活用する。

町民の要望に応え

問 道路維持管理業務委託料500万、排水路清掃業務委託料300万円の内容は。

答 町道農協出来川線の側溝の一部蓋掛け、和多田沼公会堂前道路線の路肩補修、彫堂線、木間塚本道線、大柳一番横道線の改修をする。また、不動堂排水路の

土砂撤去を行う。

原油価格高騰で支援

問 原油価格高騰施設園芸緊急支援補助金900万円の対象は。

答 対象は、施設園芸、野菜、花卉を想定している。野菜についてはトマト、キュウリ、イチゴ、大葉、糸ミツバ、ミズナなど、花卉についてはバラ、ストック、カーネーション、デルフィニウムなどを想定している。



リモート授業にも利用できる電子黒板

意見書

県へ提出しました

宮城県南郷高等学校廃校に伴う 施設及び用地の活用に関する意見書

(12月16日) 提出者 村松 秀雄
賛成全員(可決)

記

宮城県南郷高等学校は、昭和6年に南郷村の篤志家、故野田真一翁が教育に対する情熱で多額の浄財により誕生した学校である。南郷村高等国民学校が母体となり、昭和22年に宮城県に移管され、南郷農業高等学校として南郷高等学校と学科再編をしながら歴史を刻んできた。

や地域社会を担う人材を1万1千人以上社会に送り出してきた今年創立90周年を迎えた歴史と伝統のある学校である。

大崎地区東部ブロックの3校を再統合する職業教育拠点校(仮称)開校に伴い、現在当町に校舎を構える南郷高等学校は、令和9年3月をもって廃校予定となる。

廃校後の南郷高等学校の利活用は、本町の今後のまちづくりに大きく影響するものであり、施設及び用地の利活用を計画するよう下記の通り求める。

2 今後の農業は、若者の興味関心を惹きつけるためにも、ロボット技術やICTを活用し、先進

1 宮城県南郷高等学校には、食品化学科(現産業技術科)が従来から設置されていた。3校再編にあたり、世界農業遺産認定地域として国内有数の穀倉地帯である本県が育む「米、麦」を活かしながら、これまでにない醸造技術の習得や広い農場の農作物などを利用する調理及び加工技術の習得などの新たな特色と魅力ある施設及び用地利用を目指すこと。

的で魅力的な新技術の活用が求められている。全国の若者が積極的に技術の習得や近代農業を学べる場所として、農業基盤の整ったこの地域を活用できると考える。スマート農業に興味ある民間企業や農家が参入し、農業の新技術や知見などを集約した研究機関の構築を図ること。

■提出先

宮城県知事



意見が分かれた議案の賛否一覧

令和3年度12月会議

○は賛成、×は反対、欠は欠席を表しています。議長は表決に加わりません。

議案番号	議員氏名	吉田	鈴木	村松	吉田	平吹	手島	佐野	藤田	山岸	柳田	前原	櫻井	福田	千葉	我妻	大橋	賛成	反対	審議結果
		真悦	宏通	秀雄	二郎	俊雄	牧世	善弘	洋一	三男	政喜	吉宏	功紀	淑子	一男	薫	昭太郎			
議案第51号	美里町長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	—	14	1	可決
議案第6号	美里町議会委員会条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	—	14	1	可決

※すべての議案の賛否一覧は美里町公式ホームページに掲載しています。

主食用米 緊急支援金 可決

11月会議では一般会計補正予算など5議案を審議し、原案どおり可決しました。
また、議員提案による意見書を可決しました。

一般会計補正予算

(要旨) 3321万円を

追加し、歳入歳出予算の総額を114億1143万円としました。

主な歳出

・地域おこし協力隊特別旅費 24万円

・新型コロナウイルス感染症対応主食用米持続化緊急支援金 4300万円

主な歳入

・新型コロナウイルス感染症対応事業者支援市町村補助金 1100万円

・財政調整基金繰入金 2220万円

賛成全員(可決)

質疑

支援金2000円

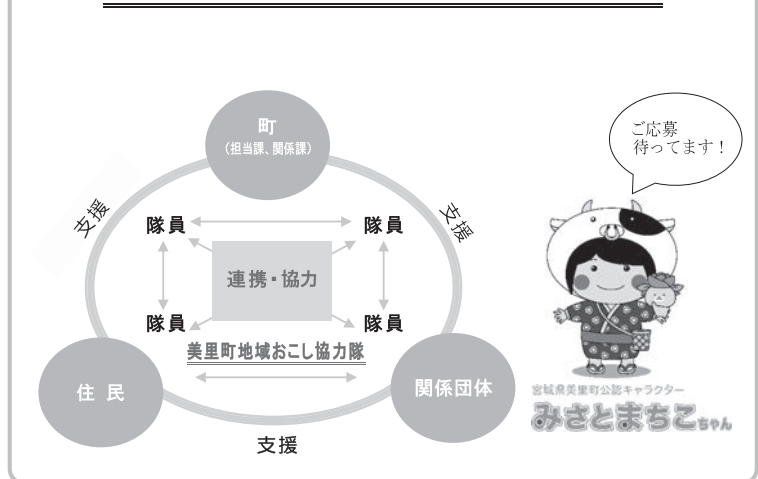
問 新型コロナウイルス感染症対応主食用米持続化緊急支援金、10アール当たり2000円に設定した根拠は。

答 本町の場合、農地の面積が多く、2000円でも4300万円の予算が必要となる。精査した結果、種苗費の経費3000円の3分の2相当額とした。

問 受付と支給時期はいつになるのか。

答 想定される全員の方に郵送で申請書を送付し、12月中旬を目途に受付をする。
年明けの1月には支給をしたい。

美里町地域おこし協力隊の協力・支援体制



協力隊員募集

問 地域おこし協力隊選考旅費24万円の内容は。

答 今回初めて隊員の募集をする。1次選考を書類選考で行い、2次選考を面接で行う。

その際に県外に在住する受験者に旅費の一部を補助するもので、交通費および宿泊費の2分の1、

病院事業会計補正予算

(要旨) 病院事業収益に

6901万円追加し、病院事業収益合計を7億5933万円としました。

これは、新型コロナウイルス

上限額を3万円とした。募集人員4名程度で、面接者は倍の8人と想定し24万円とした。

イルスワクチン接種に係る接種料金と新型コロナウイルスワクチン接種促進のため財政支援としての奨励金です。

病院事業費用に1712万円追加しました。病院事業費用合計を7億5476万円としました。
賛成全員(可決)

地域おこし協力隊募集ホームページ
<https://www.town.misato.miyagi.jp/09oshirase/kyoryokutaiR4.html>



意見書

国へ提出しました

新型コロナウイルス禍における米の需給調整 及び米価下落・稲作経営農家支援対 策を求める意見書

(11月29日) 提出者

鈴木 宏 通

賛成全員(可決)

令和3年産米の概算金については、本県をはじめとする全国の米産地で大幅な下落となり、所得が減少した稲作農家への支援対策が課題となっています。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響から、業務用米を中心に需要が落ち込んだことで全国的に持ち越し在庫が高止まりし、需給が見通しにくいこと等が下落要因となっています。

令和3年産米の生産については、市町村再生協議会と稲作農家の努力により飼料用米等への作付転換が過去最大規模で行われたものの、令和4年6月の民間在庫量は210万トンの高止まりの予想となっています。さらにコロナ禍による需要減や今後の作柄次第では需給バランスが崩れ、価格下落・低迷が継続していく懸念があります。

地域農業の持続的発展に向けて、稲作農家、担い手経営体が将来の水田農業経営を展望できるように、そして米の需給環境改善による所得確保と経営安定が図られるように下記事項の方策を講じることが求めます。

記

1 コロナ禍による予期せぬ需要減等により発生した過剰米在庫については、政府備蓄米の運用改善を含め市場隔離施策を実施すること。

2 米の需要減少等により需給が大幅に緩和した場合は、迅速かつ的確な対策を講じ、需給環境の改善を図ること。

3 コロナ禍における生活困窮者や学生、子ども食堂、フードバンクへの国産米提供等による消費拡大の取組に向けた支援拡充を図る等、需要促進・拡大対策を積極的に行うこと。

4 コロナ対策の一環として、次期作にむけた経営支援対策を講じること。

■提出先

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
財務大臣
農林水産大臣

みちのくウエストライン「新庄酒 田道路・石巻新庄道路」の建設推進 に関する意見書

(11月29日) 提出者 山 岸 三 男

賛成全員(可決)

大、地域資源等を生かした観光ネットワークの形成など新たな可能性を生み出す道路として、また、有事の際には、救援活動や物流面で「命の道」として、地域住民の生命と生活を守る道路としての役割を担っており、豪雨、大雪等の気象条件に左右されない安定的な通行の確保が必要な道路である。つきましては、地域の産業、経済、観光などの発展に大きな効果をもたらす、有事の際は命の道として機能する東北中央部の東西交通軸建設推進のため、下記事項について特段の措置を講じられるよう強く要望する。

記

1 地域高規格道路「新庄酒田道路」の早期整備を図ること。

2 復興と地方創生を実現する地域高規格道路「石巻新庄道路」の早期実現を図ること。

3 国道108号宮城・

山形県境付近の狭隘・視界不良を解消し、安全・安心な通行を確保するため「国道47号県境部道路改良整備(バイパス化)」の早期実現を図ること。

■提出先

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
財務大臣
国土交通大臣

※意見書の全文はホームページでご覧いただけます。

URL: <http://www.town.misato.miyagi.jp/>

(町議会・
監査・意
見書)



議会活性化調査特別委員会

最終報告

議会活性化調査取組項目

第1分科会

1. 議会運営について

- ① 予算・決算の審議
- ② 一般質問
- ③ 自由討議
- ④ 通年議会

2. 委員会について

- ① 議会運営委員会
- ② 常任委員会
- ③ 特別委員会
- ④ 全員協議会
- ⑤ 所管事務調査

第2分科会

3. 開かれた議会について

- ① 情報公開(会議録、映像配信、ホームページ、議案書等)
- ② 請願・陳情の処理
- ③ 本会議での公聴会、参考人招致
- ④ 議会報告会
- ⑤ 議会基本条例

4. 議員経費について

- ① 議員定数
- ② 議員報酬
- ③ 議員期末手当
- ④ 議員費用弁償
- ⑤ 政務活動費

町議会では平成30年2月に町議会議員の改選が行われ、同年3月会議において「行財政・議会活性化調査特別委員会」を設置しました。平成29年12月に報告された取り組み内容を踏まえ、これまで確認決定された事項の検証を行うとともに、さらなる議会の活性化に向けて、2つの分科会で調査、研究に取り組んできました。3年12月会議で最終報告が行われましたので報告します。



議会運営

①予算・決算の審議、②一般質問、③自由討議の3項目は、これまでどおりとする。

④通年議会の会議の運営はこれまでどおりとし、町長専決処分事項の指定（地方自治法第180条第1項）の指定範囲を明確にした。

委員会

①議会運営委員会、②常任委員会の2項目は、これまでどおりとする。

③特別委員会の行財政・議会活性化調査特別委員会は、名称を「議会活性化調査特別委員会」に改めるとともに、予算決算については審議の都度、特別委員会を設置するものとした。これに伴う条例の見直しを行った。

議会だより編集特別委員会の常任委員会化は、これまでどおりとし、広聴については、議会活性化調査特別委員会で行うこととした。

④全員協議会、⑤所管とした。

開かれた議会

①情報公開（会議録、ホームページ、議案書等）は、これまでどおりとする。

映像配信は継続するが、厳しい財政状況下においてコストダウンは重要であり、3年度からユーチューブ配信へ切り替えることとした。配信方法の変更に伴う規程の改正を行った。

②請願・陳情の処理、③本会議での公聴会、参考人招致の2項目は、これまでどおりとする。

④議会報告会は、名称を「議会懇談会」とし、議会が開催する2日間の懇談会と行政区、団体などの要請により開催する懇談会とした。これに伴う関係例規の見直しを行った。

⑤議会基本条例については、改正する必要がある

議員経費

①議員定数は、現定数16人を3人減らし、13人とし、次に告示される一般選挙から適用する。

②議員報酬は、増額とする。

③議員期末手当は、加算率を15%とする。

④議員費用弁償は日額1000円とする。

なお、②から④については、町長に検討し次期改選後から適用するよう要望した。

⑤政務活動費は、導入を見送ることとした。

おわりに

平成29年度までの取り組みと確認事項を受けて、検証とさらなる活性化に向けた調査・研究を行い、定数や報酬など大きな改定にも取り組んできた。

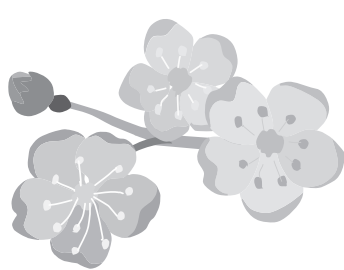
また、通年議会に移行したことによる見直し検討で特別委員会の名称と目的を変更した。

広報と公聴の充実・強化などを含め、議会活性化をめざす調査・研究は引き続き重要な課題である。

※報告書の全文はホームページでご覧いただけます。

URL: <http://www.town.misato.niigata.jp/>

（町議会・監査委員等活動記録）



変 更 点	
通 年 議 会	地方自治法第180条第1項の規定による町長専決処分事項の見直し
特 別 委 員 会	行財政・議会活性化調査特別委員会の目的のうち「予算決算に関すること」を外す。「議会活性化調査特別委員会」へ名称変更
映 像 配 信	3年度からユーチューブ配信へ切り替え
議 会 報 告 会	「議会懇談会」へ名称変更 開催方法及び開催時期と開催場所など変更
議 員 定 数	定数16人を3人減の13人へ変更
議 員 報 酬	議員報酬を増額するよう要望
議員期末手当	議員期末手当加算率を15%とするよう要望
議員費用弁償	議員費用弁償日額1000円とするよう要望

町に提言

常任委員会の政策研究テーマについての報告書が提出されました。

公共施設マネジメント

総務、産業、建設常任委員会

持続可能なまちづくりを実現し、将来にわたり行政サービスの提供を維持していくため、公共施設のあり方について見直しを図り、適正な配置や効率的な管理運営を進めている取組について調査研究を行い、本町の公共施設管理、運営マネジメントの提言に繋げていく。本常任委員会において、本町、先進自治体の取組を調査し、先進地視察における研修、討議の結果、以下のとおり提言する。

1. 施設の管理、活用方針

①各施設の利用状況や管理、そして類似施設ごとのデータベース管理をすること。

②地域住民や施設利用者から重視すべき点や必要な機能など意見を聴取し、利便性向上なども視野に入れた利用方法の検討を進め、個別施設ごとの利用方針を策定すること。

③民間の知識やノウハウを活用することでサービスの向上やコストの削減が見込まれる施設については、そのメリット、デメリット、公的関与の必要性等を検証した上で、指定管理者制度の導入、民間施設への移行、PPP（公民連携）、PFI等

の活用を検討すること。

2. 町民との情報共有

①公共施設の利用頻度や維持管理コストなどの現状や課題について整理集約し、町の広報紙やホームページ等で情報発信して「見える化」を図ること。

②財政状況、公共施設更新等の運営課題を整理し、町民と問題意識の共有を図るため、住民アンケートや町政懇談会等を実施して計画を公開すること。

3. 長期に渡る推進体制

①公共施設総合管理計画推進本部・幹事会を定期的に開催すること。

②計画期間が長いため、専任組織体制の構築や所

管する担当職員の増員を検討すること。
③持続可能な公共施設の維持管理をするため、長

期的な財政計画を策定し、その財源の確保を図ること。



政策に反映を求める

政策を

奨学金による人材確保

教育、民生常任委員会

本町では「美里町奨学資金貸付条例」に基づき、修学意欲のある学生及び生徒であつて、経済的理

め、奨学金の貸付金額、返還金額の一部助成及び全額給付制度の導入について調査・研究する。

由により学資の確保に困難があるものに対し、奨学金を貸し付けることによりその修学を促進し、

本町の奨学資金貸付事業の現況は、新規貸付枠5人に対し、平成28年度4人、平成29年度3人、平成30年度1人、令和元

もって社会に有為な人材の育成を資するとともに、教育の機会均等に寄与することを目的に修学の支援事業に取り組んでいる。

近年、本町においては少子化及び社会情勢などにより、事業を利用する人が減少している傾向にある。

また、医療及び福祉の充実が求められている中、人材確保は困難な状況にある。

よって、医療及び福祉に係る人材を確保するため、奨学金の貸付金額、返還金額の一部助成及び全額給付制度の導入について調査・研究する。

本町の奨学資金貸付事業の現況は、新規貸付枠5人に対し、平成28年度4人、平成29年度3人、平成30年度1人、令和元

3年度2人となっている。「返還金給付」「返還金一部助成」について、先進地の取り組み状況を研究すべく模索した。コロナ禍により視察は困難な状況にあった中、近隣の石巻市における「一部助成」の取り組みを研修することが出来た。

また、他市町の取り組みについては、条例などを参考にし研究をおこなった。

調査・研究の結果、この事業を展開することは、人材育成・確保だけではなく、若者の定住化にもつながる事を確認した。

よって、町当局に対し以下提言し、政策に反映されるよう強く要望する。

1. 対象となる奨学金

- ・ 独立行政法人日本学生支援機構奨学金
- ・ 交通遺児育英会奨学金
- ・ 市町村が貸与する奨学金
- ・ 町長が認める奨学金

2. 対象となる方

(いずれにも該当)

- ・ 美里町に住所および対象職種勤務地を有する方

- ・ 返還義務のある奨学金の貸し付けを受け、学校で就学した方
- ・ 町税および奨学金返還金の滞納のない方
- ・ 奨学金返還金に係る他の補助を受けていない方
- ・ 公務員でない方(但し、町の会計年度任用職員及び臨時的任用職員は除く)

3. 対象職種

- ・ 看護師、准看護師、歯科衛生士、保健師
- ・ 保育士、幼稚園教諭
- ・ 社会福祉士、介護福祉士、理学療法士、作業療法士
- ・ 栄養士

4. 助成金額

12年間の返還計画に基づき、上限を年間16万円とし、4年間助成する。

5. 助成金の交付

返還計画に基づき、年1回とする。

※報告書の全文はホームページでご覧いただけます。

URL: <http://www.town.misato.miyagi.jp/>

(町議会・監査・委員会等活動記録)



談会を開催しました

総務、産業、建設常任委員会 「公共施設マネジメントについて」		教育、民生常任委員会 「奨学金による人材確保について」	
◆各班の構成議員（○印は班長） ・第1班 ○佐野善弘、吉田眞悦、平吹俊雄、櫻井功紀、福田淑子 ・第2班 ○山岸三男、藤田洋一、柳田政喜、千葉一男、我妻 薫 ・第3班 ○手島牧世、鈴木宏通、村松秀雄、吉田二郎、前原吉宏			
開催日		会場名と参加者数	
10月12日 (火)		駅東地域交流センター	3人
		慶半コミュニティセンター	12人
		北浦コミュニティセンター	8人
10月13日 (水)		大柳コミュニティセンター	8人
		下小牛田コミュニティセンター	20人
		青生コミュニティセンター	4人
要請による開催			
10月15日 (金)		本小牛田コミュニティセンター	6人
		中埴コミュニティセンター	13人
		参加者総数 74人	



大柳コミュニティセンター（1班）

10月12日・13日の2日間、6会場で議会懇談会を開催しました。また、2団体よりご希望いただき、15日に要請による懇談会を開催しました。

議員は3班に分かれて各会場を担当し、2つの常任委員会の政策研究テーマについて、協議の経過を中心に報告し、その後は懇談の時間として、町民の皆さんからご質問やご意見、ご要望をいただきました。

ご意見などを町政に反映させていけるように進めていきます。

今年度もコロナ禍での開催となりました。足を運んでいただいた皆さんありがとうございました。

令和3年 議会懇

政策研究テーマについての意見・要望をご紹介します。

「公共施設マネジメント」

- 公共建築物を削減する場合、町民の意見、地域の方の了解をとるように。
- 人口が減り高齢者が増えていく。新しい建物を作るのではなく、使えるものを利用していくべき。
- 公共施設管理計画に推進本部・幹事会が2年2月に設置されているが機能しているか。
- 公共施設等総合管理計画に中学校建設の予算は含まれているか。
- 公共施設等総合管理計画の個別施設設計画はできているか。
- 108施設とは、役場、公民館、小中学校を含むのか。
- 今後40年かけて2割以上の削減。小中学校も入っているのか。



慶半コミュニティセンター（2班）



北浦コミュニティセンター（3班）

「奨学金による人材確保」

- 助成の対象職種は、なぜ絞ったのか、対象人数が限られるのではないのか。
- 対象職種は、医療関係の職種に限定しているのはなぜか。
- 奨学金は返さなくてもよい形（給付型）を考えるか、または、一部助成金を増やしてもよいのではないのか。
- 給付型の奨学金も考えるべき。
- 奨学金返済補助の対象職種が偏っているのでは。
- 返還金の一部対象について、対象職種は町内の一般企業でもいいのでは。
- 対象以外の職種についても町内に転入する人には補助した方がよい。

※報告書の全文はホームページでご覧いただけます。
（町議会・監査委員会等活動記録）



※各会場で寄せられたご質問、ご意見、ご要望は「議会懇談会の結果」として、町のホームページや行政情報コーナー（本庁舎および南郷庁舎の町民ホール）でご覧いただけます。

ズバリ 町政を問う

一般質問

議員が行財政全般について執行機関に疑問点や方針を問うものです



福田 淑子
.....
①医療費助成を18歳まで拡大
②福祉灯油の緊急助成を

19



柳田 政喜
.....
①不審者対策、施設と連携を
②各バス停で乗客の確認を

18



平吹 俊雄
.....
①3年産米概算金の下落対策は
②4年間の施政方針総括は

17



手島 牧世
.....
①地域部活動の考えは
②農業振興の具体的施策は

16



村松 秀雄
.....
①田んぼダムは進んでいるか
②3回目のワクチン接種は

15

12月14日から15日に一般質問が行われました。
今回は5人の議員が、水害対策や総合計画、
施政方針の総括と結果など16項目にわたり、町
の方針を問いました。
次の一般質問は3月2日に行われます。

各議員のページでお知らせできなかった質問
を抜粋しています。

一般質問あれこれ
.....
20

議会の映像を配信しています。

議場に来ることができない方も、パソコンやスマートフォンから、いつでも議会の映像を見ることができます。

議会当日は、本会議の映像を生中継で配信しています。

その後は、録画映像として配信しています。

美里町公式ホームページ
(URL:<http://www.town.misato.miyagi.jp>)
から「町議会へようこそ」



「YouTube」にアクセスして
いただき、ご覧ください。





一般質問

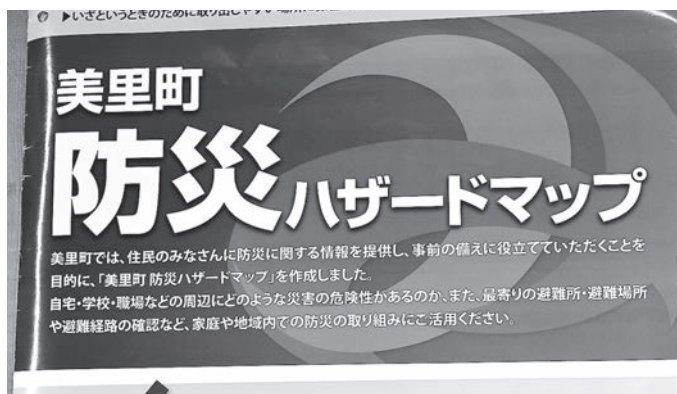
田んぼダムは進んでいるか

〈町長〉データの収集を行っている

村 松 秀 雄

問 出来川、沖新堀川、定川の3河川が県より追加された。新ハザードマップにどう反映するのか。
町長 洪水浸水想定区域図を重ね合わせ、現在のハザードマップの浸水深よりも深い場所があれば、

問 新ハザードマップ作成の進捗は。
町長 4年の当初予算に事業費を計上する予定である。



新ハザードマップはより見やすく

その浸水深を反映する。

問 洪水浸水想定区域の浸水深の色分けは、見直すべきと思うが。

町長 新たなものは、色覚障害の方や国交省の手引きを踏まえて水防協議会に諮り、決定していく。

問 宮城県田んぼダム実証コンソーシアムの設立に向けての進捗は。

町長 県、大崎管内1市4町、関係土地改良区および田んぼダムを実践している保全組合などで3年6月に設立し、データ収集を始めた。また、担当者同士の情報共有も行った。

問 美女川が増水により幾度となく被害が出ているが、対策はどう行っているか。

町長 県北部土木事務所に県道の橋付近の冠水解消を要請している。

問 国、県から町民への3回目のコロナワクチンの接種についての連絡は。
町長 9月と11月のオンライン会議で2回目から8カ月以上空けること、

3回目のワクチン接種は

〈町長〉日時、場所の指定を検討

ワクチンは、メッセージヤーRNAワクチンで交差接種が可能になることなどの説明を受けた。

問 ワクチンが不足すると予想されるが、把握しているか。

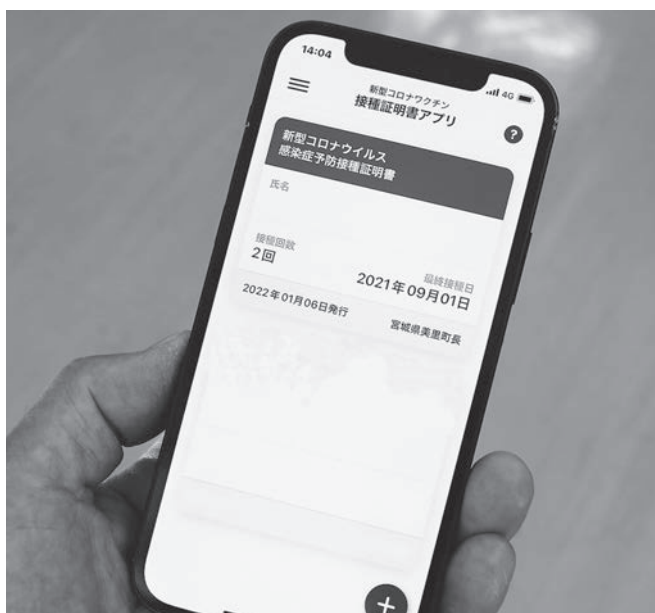
町長 配当量は決まっていない。全体量を県に報告し、配分される。

問 3回目接種の体制と連絡方法、申し込みは前回と同じか。

町長 体制は同じである。接種履歴を参考に、接種日時と場所を事前に町が指定することを検討している。

問 新型コロナワクチン接種証明アプリの内容は。

町長 国管理のワクチン接種記録システムデータをマイナンバーを利用してスマートフォン上に証明書を表示できるアプリである。



アプリで接種証明を表示できます

地域部活動の考えは

〈教育長〉町長部局と連携を密に

手島牧世



問 既存の中学校部活動は、活動場所が十分に確保されているのか。

教育長 屋内外の部活動もローテーションを組み、活動に支障がないよう場所の確保に努めている。

問 合同チームについて、町内や涌谷町の中学校と合同編成している場合もあるが、把握しているか。また、その協議は。

教育長 町内外をまたいだ合同チームが散見されていると認識している。

また、編成は各学校の実情に即して校長間で協議を行い対応している。

問 5年度から行われる休日の運動部活動の段階的な地域移行に関して、学校と地域が連携することにより、豊かで楽しい地域部活動の構築が可能と考える。その体制整備には行政の手腕が問われるが、町の考えは。

教育長 休日部活動を担う団体の有無、平日の学

校部活動と休日の地域部活動との連携の在り方、大会への引率に関する取り決めなど多岐にわたる検討事項が多いため、今後町長部局と連携を密にし、検討していく。

問 学校と地域が連携する体制づくりも大切だと思う。教育委員会ではどのような話をされたのか。

教育長 具体的な話合いはしていない。今後必要と認識している。

問 地域移行が始まれば、受皿、指導者、施設、大会の在り方が問題となるが、それ以前に現状として地域部活動の形を考え、今の時点で状況把握に入ったほうがいいのでは。

教育長 指摘のとおりだと思う。まずは自分のところを、どうなっているのかを調べ、今後に向けて取り組んでいきたい。

農業振興の具体的施策は

〈町長〉もうかる農業を実践していく

問 農業の振興において新規就農や雇用による就農機会を創出するために必要な具体的施策は。

町長 農業法人による雇用就農が増加している傾向から、個人経営体の創出及び育成が必要である。

また、高齢化や人口減少を踏まえ、地域農業が持続的に発展していくためにも、その受皿となる担い手の確保が肝要である。

集落営農組織の法人化を引き続き推進する一方、経営発展支援や企業などとの連携を通じ、もうかる農業を実践していくことが新規就農者の確保や就農機会の創出につながるものと考えている。

問 担い手の確保対策の考えは。

町長 地域農業の中核となる担い手を育成していく。将来に備え、農地の受皿を準備していくのが大切だと理解している。

問 町が行っている集落営農組織の法人化に向けた支援と設立後の支援は。

町長 法人化を目指す集落営農組織に対し町独自

の設立支援と、経営に必要な人材育成及び農業経営実践塾、集落営農組織の法人化ショートコンサル事業を実施している。

問 法人化の支援体制に、補助金はあるのか。

町長 国の補助金に法人設立費用の一部を助成するものがあるが、町からの補助金はない。



さらなる農業の活性化策を



一般質問

3年産米概算金の下落対策は

〈町長〉2000円の支援金を

平 吹 俊 雄

問 3年産米の概算金下落による農業者への町、県、国の対策は。

町長 町として、主食用米の生産実績などに応じ10アール当たり2000円の支援金と運搬支援などへの資金融資に対する利子補給。県としては4年産で主食用米から大豆、麦、園芸、飼料作物などへの作付転換及び機械、施設の導入支援。国は現在支援の情報はない。

問 2000円の支援金では減収分の1割にもならない。今後の積み増しや、優遇税制など、さらなる県、国への要望としてはどうか。

町長 県の町村会、また、国、国会議員に対して、しっかりと再生産できるような農業経営体への支援、米価下落に歯止めをかけるような対策を講じるよう強く要望する。

2. 概算金単価
くうるち米>

(単位: 円/60kg 税込)

銘 柄	J A 米		
	1 等	2 等	3 等
ひとめぼれ	9,100	8,500	7,500
ササニシキ	9,200	8,600	7,600
つや姫	9,200	8,600	7,600
ミルキークイーン	9,100	8,500	7,500
コシヒカリ	9,100	8,500	7,500
だて正夢(基準品)	9,600		
だて正夢(基準外品)	8,400	7,800	6,800
たきたて	8,800	8,200	7,200
やまのしずく	8,100	7,500	6,500
萌えみのり	8,100	7,500	6,500
ちほみのり	8,100	7,500	6,500
東北194号	8,600	8,000	7,000
つくばSD1号	8,100	7,500	6,500
その他うるち	8,100	7,500	6,500

大幅に下落した3年産概算金額

4年間の施政方針総括は

〈町長〉概ね取り組みが実施できた

問 町長2期目において4年間の施政方針の総括は。また、その結果はどのように捉えているか。

町長 私が町長として臨んだ4年間については、新型コロナウイルス感染症の影響など、予期せぬ事態に直面しながらも本町を取り巻く様々な課題に対して、おおむね施政方針に掲げた取り組みを実施することが出来た。

問 この4年間で思い残したことはないか。

町長 産業活性化施設の整備について、いろいろな事情で中学校建設を優先して取り組んだということ、その辺は率直に残念だと思う。

問 地域公共交通対策で自動車運転免許証を自主返納した住民に対して、住民バスおよびデマンドタクシーの無料乗車券を平成30年度から交付しているが、3年度までの各々の件数は。

町長 平成30年度66件、令和元年度65件、2年度48件、3年度は11月末現在39件となっている。

問 無料乗車券の交付は4年間で見ると減っているが、高齢者に対して返納した場合の特典をもう少し周知しては。

町長 総合的な観点から、どのようにすれば高齢者が自主返納できるか、アウンスを含めていろいろな角度から検討したい。



優先して取り組む中学校建設（予定地）



柳 田 政 喜

不審者対策、施設と連携を

〈町長〉意識を高め安全を確保する

問 不審者対策について県から子供の安全確保を求める通知に対し、どう対処されたのか。

町長 町内の全ての保育施設に対し、不審者への注意喚起および防犯対策

問 全ての施設で不審者対応訓練は。

町長 既に実施している施設もあり、未実施の施設も1月中旬に実施し、全施設完了する。

問 近隣であった事件では4人の男性職員が対応に当たった。全国で男性の保育士は全体の5%と少ないが、町でも男性の雇用を増やすべきでは。

町長 今後採用に当たり、男性の有資格者を採用するように努める。

問 男性職員の少ない施設は近隣の施設との連携も必要では。

町長 近隣の施設など、防犯に対する意識を高め、安全を確保する。

各バス停で乗客の確認を

〈町長〉乗車有無を確認するよう指導

問 住民バス業務委託先に住民サービスの指導は行っているか。

町長 利用者の安全確保を第一とし、寄せられた苦情、要望はその都度確認し、改善に努めている。また、年2回、運行事業者との意見交換の場を設け、利便性の向上などについて協議をしている。

問 バス停での停車時間は、時刻表に反映されているのか。

町長 時刻表には、走行時間とバス停留所での停

車時間を考慮した発着時刻を記載している。

問 乗客の見落とし防止のため、バス停ごとに停車すべきでは。

町長 バス停で乗車する方がいない場合、必ずしも止まる必要はないが、早く着きそうな時は交通量に配慮し調整して運行している。しかし町にも苦情、要望を頂いており、乗客の見落とし防止のため必ず停車をして乗車の有無を確認するように指導した。



バス停では乗客の確認を

医療費助成を18歳まで拡大

〈町長〉3月議会で提案したい

福田 淑子

問 子ども医療費助成事業は、子育て世代の方に大変助かると喜ばれている。県内でいち早く取り組んだのは本町であり、先駆的な役割を果たしている。各自治体は、近年の社会情勢を踏まえ、対象年齢を満18歳に引き上げて事業を展開している自治体が多くなっている。県内で18歳まで拡大している自治体は、市、町いくらか。

町長 拡大している市町村は、9市19町1村である。

子ども医療費助成受給者証	
公費負担者番号	受給者証番号
子ども氏名	性別
生年月日	
有効期間	令和 3年10月 1日 ~ 令和 4年 9月30日
受給者住所	宮城県遠田郡美里町
交付年月日	令和 3年 8月24日
美里町長	

健康が一番です

問 県内で実施していない町は、本町のみである。先駆的な役割を果たした本町が、最後まで残ったということはどう考えるのか。

町長 医療費助成を一期目の公約に掲げ、義務教育課程まで助成を実施した。決して遅れたと思っていないが、社会環境が変わっており、18歳までに引き上げることを判断し、3月議会で提案したいと考えている。

問 交付税措置を受け、栗原市ではいち早く11月30日に補正を可決し、12月から実施している。さらに、仙台市、利府町も支給することを決めた。他の自治体で実施するような動きがあれば、情報を早くキャッチして周知する必要があるが。

町長 大変重要なことであり、これからも情報収集をしていく。

福祉灯油の緊急助成を

〈町長〉低所得者に助成する

問 総務省は11月12日、原油価格高騰に対し自治体に特別交付税措置を講じると発表した。措置率は2分の1である。高齢者世帯、低所得者などに助成すべきであるが。

町長 低所得者に対して灯油の助成を実施する方向で準備を進めている。

問 町内に住所を有する福祉施設に対し助成をすべきであるが。

町長 近隣の市町村や県国の動向を注視しながら検討する。

問 総務省からの通知には福祉施設も特別交付税措置の対象となっている。

町長 町としては設置していないが、県商工会連合会と遠田商工会に設置されている。

後は町の判断だが。

町長 検討する。

問 原油価格高騰に対し、商工、農業事業者の相談窓口は設置されているか。

町長 町としては設置していないが、県商工会連合会と遠田商工会に設置されている。



灯油は高く大変です

手島 牧世

施設の安全を

問 幼稚園や保育所など保育施設の防犯体制と防犯対策は。

町長 施設により異なるが、管理責任者を中心に体制がしかれている。防犯対策は、防犯カメラの設置、侵入口の常時施錠、不審者対応訓練や防犯研修会の実施などが行われている。

問 防犯体制が施設により違うとあるが、初動対応など、戸惑わないように統一事項も必要ではないか。

町長 各施設で防犯対応マニュアルなどを作成し

一般質問

あれこれ

ているが、一部で統一されていないところもある。今後、教育委員会と子ども家庭課が協力し、統一したマニュアルづくりに努めていく。

福田 淑子

投票所の増設を

問 投票所から選挙人の住所まで道のりが3キロメートル以上というのはかなりの距離であり、改善すべきではないか。

選挙管理委員長 地域の実情に照らして投票の利便性向上に努めていく。

粗大ごみの収集に援助を

問 本町の取り組みは、事業者を紹介することになっているが、自己負担が高い。石巻市、大崎市のように自治体が援助すべき。

町長 実態を把握できていない。早急に調査し、料金負担を軽減する措置は早急に行っていく。

議会の活動（9月会議から12月会議まで）

美里町議会(本会議)	7日
決算審査特別委員会	9日
議会運営委員会	3日
総務、産業、建設常任委員会	6回
教育、民生常任委員会	2回
全員協議会	3回
議会活性化調査特別委員会	1回
議会活性化調査特別委員会運営小委員会	3回

議会活性化調査特別委員会 議会懇談会合同会議	5回
議会活性化調査特別委員会 研修会	1回
議会懇談会	3回
議会だより編集特別委員会	6回
遠田商工会工業部会員と総務、産業、建設常任委員との懇談会	1回
全国町村議会議長会 議員報酬見直し等のヒアリング調査	1回

大崎地域広域行政事務組合議会(美里町選出議員)

定例会	1回
議会運営委員会	1回
議会全員協議会	1回
先進地行政視察	1回

宮城県後期高齢者医療広域連合議会(美里町選出議員)

臨時会	1回
議員全員協議会	1回

件名	提出者	受付年月日
「安全・安心の医療・介護・福祉を実現し国民のいのちと健康を守るための意見書」採択を求める陳情書の提出について	宮城県医療労働組合連合会 執行委員長 中山 修	令和3年 11月15日
ウイグル等の人権問題に対し国に調査を求める意見書採択のお願い	ウイグルを応援する全国地方議員の会 会長 丸山 治章	令和3年 11月22日
ウイグル等の人権問題に対し国に調査を求める意見書採択のお願い	特定非営利活動法人 日本ウイグル協会 会長 于田 ケリム	令和3年 11月22日
母(毛嘉萍)が中国で不法に逮捕されている件に関する要望	付 偉彤	令和3年 12月13日

※陳情書とは、紹介議員のある請願書以外のものをいいます。

陳情書等一覧

11月会議、12月会議で全議員に配付しました。

追跡 あれどうなってんのしゃ

令和元年12月の教育、民生常任委員会報告書で、運動施設などへのトレーニング器具の整備及び指導員の配置を政策反映するよう要望した「その後」を報告します。

トレーニングマシンの設置を

トレーニングセンターのトレーニング室は開設当初、トレーニング用具が置かれ、住民の健康維持に寄与していましたが、機械の老朽化に伴い、いつしか用具も撤去され、会議室として利用されてきました。

教育・民生常任委員会で、運動による健康な身体づくりのため、トレーニングマシンの整備を提言してまいりました。

どうなった

4月より利用開始

ランニングマシン2台、エアロバイク2台、腹筋・背筋のトレーニングマシン1台、大腿四頭筋のトレーニングマシン1台、胸筋のトレーニングマシン1台、フラットベンチ1台、ダンベル1式、体組成計1台

利用料金

1人1回2時間まで200円



体育協会が購入したトレーニングマシンを町が貸与を受け、住民の皆様にご利用していただけることとなりました。

インストラクターの配置を求めましたが、現時点では人材の確保、人件費などの課題があるため、利用者講習を受けて頂いてから、室内に掲示してある利用方法に従って利用していただくとのことでした。今後、利用した皆様の反応、要望を注視し、さらなる利用環境の向上を提言してまいります。

議会だよりのクイズにお寄せいただいたハガキやメールのメッセージを一部ご紹介します。

● 美里町の表紙を飾る七五三の子供の笑顔にほっこりします。皆さんの笑顔で町中が明るい話題でいっぱいになりますようにと願っています。編集後記のコメント、毎回楽しみにしております。
(77歳)

● クイズの答えを探しながらではありませんが、「議会だよりの」を読むことで美里町に関することを知ることができるようになります。自分が住んでいる町のことをもっと知っていききたいです。
(34歳)

● 議員さんたちの一般質問がわかりやすく載っており、町の様子、話題がわかり、読みやすいです。
(71歳)

● 議会だよりのでは、美里町で今何が行われているのか、分かりやすく書いてあり、いつも読んでいます。これからの発行を楽しみにしています。
(29歳)

● 美里町で行われていることを詳しく知ることができ、写真なども掲載されており、とても見やすいです。これからの発行されるのを楽しみにしています。
(59歳)

● 町の話がわかって楽しみにしております。今後ますますの議員の皆様の活動を期待しています。
(72歳)

● いつも興味深く見ております。
(55歳)

● 落葉のシーズン満ち満ちています。あちこち散歩のときにフツと思うことがあります。道路にはみ出る木々、落葉の多さに足元が怖いときも多々あるので、きれいにしてもらえたらうれしく思います。
(71歳)

● いつも楽しみに議会だよりの拝見しています。表紙の晴れ着とても可愛いですね。これから寒くなりますので議員の方々お体のほう気を付けて！
(70歳)

● 美里町が「住み続けたい街」ランキングトップ10に入るように議員の皆様よろしくお願いいたします。
(67歳)

表紙写真



穏やかな晴天に恵まれた1月9日（日）に町の成人式が行われ、新成人261名の前途を祝福しました。新成人の皆さん、成人おめでとうございます。

第4回

YELL

～エール～

町内で活動している
団体を紹介します。



ジョイフルテニスこごたクラブ

Q 活動をはじめたきっかけは？

A 牛飼テニスコートが完成した翌年の昭和61年5月女性向け硬式テニス教室が開講され平成4年3月に好評のうち閉講。閉講後もテニスを続けたい方々と男性も加わり平成4年4月「ジョイフルテニスこごたクラブ」が誕生しました。会員は常に25～35名で推移し令和4年4月創設30周年を迎えます。テニス教室から始まったクラブですが、今では長寿社会における心と身体の健康作り、テニスを生涯スポーツとして会員の皆さん楽しんでいきます。

Q 議会だよりの感想・議会に一言！

A 議会だよりは町の状況、諸問題が良く分かり興味深く読んでいます。これまであまり深読みする事が無かったのですが、ここに来て何時もクイズから読み始めています。クイズの出し方によって議会の様子に興味を持てる様に工夫して出題して頂ければ更に良いですね。

Q 活動内容をどうぞ！

A 唯一体協に加盟した硬式テニスクラブ、会員は36名、45歳～85歳の方々です。定期練習は週3回午前中、4月～11月は牛飼テニスコート、冬季はトレセン体育館です。定期練習の他に体協主催行事の支援、町民インドアテニス大会を主管、春秋季町長杯の開催、地域のクラブ交流会、ミニ合宿、ゲーム会など。初心者もハイレベルな経験者も和気あいあい、年齢や体力に応じた練習とミニゲーム、休憩中はお互いの趣味や菜園情報など歓談し親交を深めています。残念ですがコロナ禍に応じた練習、町長杯等の大会は自粛しています。生涯スポーツを見つけない方、テニスはいかがですか。何時でも体験し入会できます。4月広報に会員募集を掲載します。



健康づくりにテニスの楽しさを伝えられたらいいですね。

クイズ

問 ○の中には、どんな数字、文字が入るでしょうか。

- ① 南郷地域活性化へ○○策定
- ② 3年12月会議で議会活性化調査特別委員会○○報告が行われました
- ③ 11月会議は11月○○日に開かれました

応募方法

ハガキまたはEメールに答え、住所、氏名、年齢、ご感想などを記入の上、議会事務局までお寄せください。正解者の中から抽選で5人に記念品を差し上げます。

あて先

〒987-8602
美里町議会事務局 議会だより係
E-mail:gikai@town.misato.miyagi.jp

締切日

令和4年2月28日(月)(当日消印有効)

前号の当選者 おめでとうございます
(応募18件、正解者15人)

- ・菅原 さく子 さん(中組)
- ・木村 喜美子 さん(練牛)
- ・松田 茂 さん(上二郷3)
- ・今野 崎 枝 さん(大口)
- ・矢萩 勝也 さん(駅東2区)

◎前号の答え

(7・10・一般)

皆さん議会を傍聴してみませんか

次回の会議

予定

3月2日(水)午前10時から

一般質問通告書は、ご希望の方に無料で提供します。

議会ライブ中継配信

会議の映像をYouTube配信しています。ホームページからご覧になれます。

議会だよりでお伝えしきれない会議の記録は、美里町公式ホームページまたは近代文学館や南郷図書館でご覧になれます。



美里町公式ホームページ

(URL: <http://www.town.misato.miyagi.jp/>)の「町議会・監査」→「会議録」から閲覧できます。

編集後記

新しい年を迎えたと思いきや、早いもので一カ月が過ぎました。初詣はどんなお願いごとをなされましたか。おそらく、新型コロナウイルスが一日も早く収束して、普通の生活に戻るのと家内安全でしょうか。12月会議では、子育て世帯への臨時特別給付金の現金支給や、原油価格の高騰対策として灯油購入費を助成、また、園芸作物を生産する農家にも燃料費の一部助成するための補正予算が可決されました。町の取り組みを少しでも早く進めることができ

発行責任者 議長 大橋 昭太郎
委員 佐原 吉宏
副委員長 吉田 善弘
委員 山手 二牧 世郎
委員 柳田 政喜

議会だより編集特別委員会

発行責任者

お詫びと訂正
No.67号4ページに誤りがありました。
町税や使用料などの収納状況
都市計画税収入未済額
(誤)3491万円↓(正)349万円
訂正してお詫びいたします。

て大変に良かったと思います。
2月5日からは、13人の新しい議員で議会が始まります。今後も読みやすい議会だよりを目指してまいりますので、よろしくお願いたします。(吉田 二郎)



江合川の鮭のヤナ場



No.68 2022
令和4年2月1日
議会だより

発行/美里町議会 編集/議会だより編集特別委員会
〒987-8602 宮城県遠田郡美里町北浦字駒米13番地
TEL(0229)33-2118 FAX(0229)33-2402
E-mail:gikai@town.misato.miyagi.jp



検索GO!

環境に配慮し再生紙を使用しています。